

廃案まで、あきらめない！

安保法案強行可決

県民とまどまな声

反対派は抗議活動

衆院平和安全法制特別委員会で安全保障関連法案が強行可決された15日、県内では反対派による抗議活動が繰り返られる一方、街の人々の間では、法案に対し賛否が分かれた。

【成田有佳 大東祐紀】

富山市新総曲輪の県庁前公園で、座り込みは17日ま
運動センターなどの呼び掛けによる抗議の座り込みが行われた。法
案可決の報を受けた同センターの山崎彰議長は「強行採決は自民党の横暴」と憤り、県内は抗議声明を発表して反対の世論喚起を行



安保関連法の成立阻止を訴え、座り込む人々
富山市新総曲輪の県庁前公園で

法案に対して、県民問題は解決できていないらさまざまな表情を
見せた。富山市の主婦(35)は「子供が将来戦争に巻き込まれるのではないかと心配。資格試験のために県内を訪れた那覇市の教員志望の女性(26)は「基地

県庁前で座り込み
県平和運動センター、県平和運動センターは15日、富山市の県庁前公園で安全保障関連法案に反対する座り込み行動を始めた。約100人が6時間わた

開会式で山崎彰議長が「反対の声がかかる中で法案を通すことは民主主義の危機だ。みんなで戦いをしたい」とあいさつ。井加田まり、笠井和広両県議、佐々木悟県職労委員長が支

- 18(土)「フレッド」アクション CIC前 11:00
- 24(金)・8/8(土) 県内16ヶ所 親子の映画会
- 31(金) 原水禁総会 16:30 県民会館 灯籠 済し 18:00

「むちゃくちゃだ」。国民の多くが疑問を持つ安全保障関連法案の採決が15日、衆院特別委員会で強行された。猛暑の富山、石川の両県でも抗議の声が続いている。国民が理解できる説明もな

安保法案採決 北陸も怒り



座り込み行動で「安倍政権の暴走を止めよ」と叫ぶ参加者＝15日午後、富山市の県庁前公園で

県庁前100人抗議

富山市の県庁前公園では、座り込み行動に約100人が参加し、与党の強行採決に抗議の声を上げた。この日参加者は、厚すぎ

強行採決の瞬間

「どうして国会中継がないの？」として国会中継がないのが来るかもしれない。法案がどんなふうに進まると見えたか、と聞いたからだ。だが、安保法案とは無縁な番組が続く。

柳沢氏「横暴だ」

元内閣官房副長官補の柳沢協二氏は、金沢市内で開かれた十五日夜の講演会で「論議は必要だ」として、多数決という名の多数派の横暴、民主主義の存在危機だ」と衆院特別委の強行採決を厳しく批判した。

強行採決を受け、県内では県庁前公園で座り込み行動が繰り返された。富山市の主婦吉村雪子さん(56)もこの日初めて「ピースステ

3日間のぐ380人の皆さんに座り込んでいただきました 感謝